

静岡県信連について

1. 静岡県信連の概要

(令和2年9月30日現在)

- 設 立：昭和23年8月
- 住 所：静岡市駿河区曲金三丁目8番1号
- 会 員 数：51会員（正会員31会員／准会員20会員）
- 出 資 金：1,613億円
- 役 員 数：経営管理委員16名／理事5名／監事4名
- 職 員 数：269名（男子170名／女子99名）
- 店 舗 体 制：本店／富士営業部／浜松支店

2. 経営方針

経営方針

当会は、“農業金融を協同の精神で支援する県単位の連合組織金融機関”であるとともに、“地域社会と地域経済に密着した金融機関”として会員・お客さまの期待と信頼にこたえることを使命とします。

理 念

- 連合組織金融機関として調和を大切に効率的な組織機能を発揮します。
- 創造性ある金融サービスをとおして地域社会と夢のあるつながりを目指します。
- 社会的責任を自覚した健全経営を行います。

3. 静岡県信連グループ中期経営計画

当会では、「静岡県信連グループ中期経営計画（2020～2022年度）」において、「Agrigional Coordinator～食と農を未来へ ヒトと地域をつなぐ信連へ～」をビジョンとして掲げ、静岡の誇る食と農を未来へつないでいくため、ヒトと地域、食農分野をつなぎ、静岡の農業の発展になくてはならない存在となることを目指し、取り組んでいます。



JAバンク静岡のネットワーク



組合名

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 JA伊豆太陽 | 7 JA富士市 | 13 JA掛川市 |
| 2 JA三島函南 | 8 JA富士宮 | 14 JA遠州夢咲 |
| 3 JA伊豆の国 | 9 JAしみず | 15 JA遠州中央 |
| 4 JAあいら伊豆 | 10 JA静岡市 | 16 JAとびあ浜松 |
| 5 JANあんすん | 11 JA大井川 | 17 JAみっかび |
| 6 JA御殿場 | 12 JAハイナン | |

※ 各JAの詳細について <https://www.jabank-shizuoka.gr.jp/tenpo/>

食と農を未来へ ヒトと地域をつなぐ信連へ

Mission 1 食農ビジネスの徹底追求

Strategy

- 1-1 農業法人との取引基盤拡大に向けた営業強化
- 1-2 食と農の架け橋機能の発揮
- 1-3 農業・地域へのコンサルティング機能の充実

新たな農業環境・地域活性化への対応

Mission 2 JAの事業変革サポート

Strategy

- 2-1 農業・地域の成長支援
- 2-2 貸出の強化
- 2-3 ライフプランサポートの実践
- 2-4 組合員利用者接点の再構築
- 2-5 内部管理態勢構築・健全性確保・人材開発

Mission 3 持続可能な財務基盤の確立

Strategy

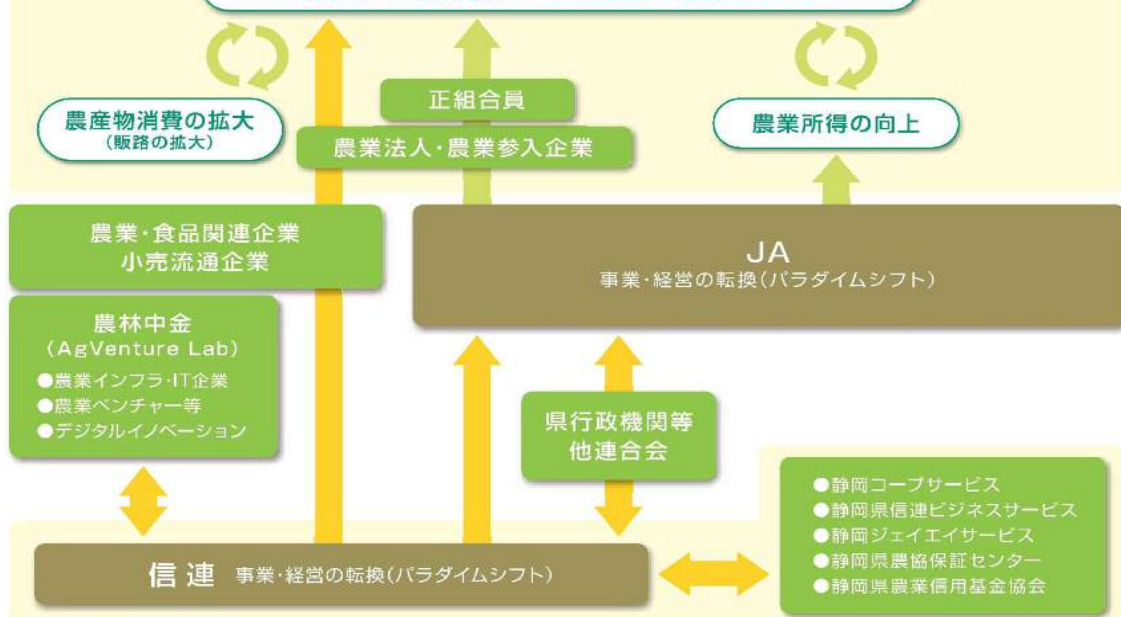
- 3-1 最適なアセットアロケーションと分散投資によるリスクとリターンバランス・コントロール
- 3-2 営業基盤の維持・拡大と良質な貸出資産の積上げ
- 3-3 バランスのとれた利益還元と財務運営

Base 経営基盤強化と人材活力向上

Strategy

- B-1 経営管理・内部管理態勢強化
- B-2 業務効率化による生産性向上
- B-3 人材育成・能力開発及びES向上

静岡の農業発展 ～農業生産・販売額の拡大～



4. JAバンク自己改革の取組み

農業を取巻く状況は厳しさを増すなか、JAグループは平成26年に自らの改革として「JAグループ自己改革」を策定しました。

JAバンクもJAグループの一員としてこれまで以上に農業・地域に貢献していくため、信用事業の取組みを「JAバンク自己改革」として取りまとめ実践してきました。

当会におきましても、JAバンク静岡アグリサポートプログラムをはじめとした農業者支援やJAらしい金融サービスの提供等の県域施策を推し進め、今後も引き続き、農業所得増大・地域活性化に結び付く取組みを継続していきます。

●信連による県域施策

取組項目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
農業所得増大と地域活性化に資する取り組みに対応	JA/バンク静岡アグリサポートプログラムの実践(累計金額(百万円))	-	98	358	694	909
	農業者(組合員)への融資サポート -新規貸出件数 -農業資金実績(百万円)	- -	- 6,891	1,124件 5,837	1,311件 6,674	1,355件 8,147
	JA担い手サポートセンター機能構築への取組み	各種研修会の開催等				
JAが農業経済事業に全力投球できる環境整備	販路拡大による農業者の所得向上 -商談会開催による成約件数 -企業等とのビジネスマッチング成約件数 (系統や農業者所得に繋がる取組み)	10件 -	3件 -	15件 18件	9件 12件	- 17件
	JA店舗機能・運営体制の整理 (JA店舗再編支援店舗数)	3店舗	-	4店舗	17店舗	33店舗
	非対面チャネルの普及促進 -IB契約数 -JAバンクアプリ契約数	- -	- -	21,194件 -	28,315件 -	37,967件 3,614件
農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献	信用事業合理化策及び事務の集約・効率化	「貸出・保証審査支援システム」、「本人確認書類管理システム」、「自己査定システム」、全信用事業店舗へのDTM導入、ATM通帳発行機能改修、IB普及推進、JAバンクアプリ導入など				
	-OTM導入にかかる助成金対象台数 -OTM導入にかかる助成額(百万円)	- -	- -	31台 36	369台 475	- -
	農業応援金贈電品の企画・販売(百万円) 《食の王国しずおかプレゼントキャンペーンの展開》	18	29	31	24	-
農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献	JAバンク食農教育応援事業の展開 -食農教育補助教材の寄贈 -JA食農教育活動への事業費(千円)	538校 46千冊 8,190	531校 61千冊 8,190	531校 46千冊 8,190	533校 46千冊 8,190	534校 45千冊 -
	農産物直売所利用促進への取組み 《JAカード5%割引》 -JAカード利用件数(千件) -JAカード利用金額(百万円)	- -	- -	171 349	254 521	338 703
	子育て世代とのコミュニケーションの充実 -子育て応援アプリダウンロード数 (累計件数(件))	-	-	10,157	11,664	12,173
	店舗再編に伴う金融移動店舗率のJAへの導入支援	-	-	2台	2台	2台

5. 農業メインバンク機能の強化等にかかる取組み

当会は、平成28年度より「JAバンク静岡アグリサポートプログラム」を実施し、静岡県内農業者の所得向上に向けた金融支援、並びに将来の農業担い手育成支援を実施しております。

①JAバンク静岡保証料助成

農業資金のお借入をされる農業者を支援するため、保証料助成による金融支援を行っています。

②JAバンク利子補給

農業資金の融資を受ける農業者の借入負担の軽減を図り、経営をバックアップするため、利子補給による金融支援を行っています。

③自然災害等による農業被害への金融支援

台風・凍霜害・雪害等の自然災害や新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた農業者へ利子補給・保証料助成による金融支援を実施しています。

④担い手育成支援

農畜産業の担い手の育成や、地域農業基盤の振興・発展及び地域活性化につなげるため、県内の農業高校等の学生が行う研究等に対して費用助成を行っています。



《研究等に対する助成金目録贈呈式(令和2年7月21日)》